令和５年４月

第４学年　各教科　評価規準

※国・社・算・理の評価規準はシラバスをご覧ください。

教科	評価の観点	評価規準
音楽	知識・技能	・曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付いている。 ・表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌ったり、奏したり、音楽をつくったりしている。
	思考・判断・表現	・音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだし、音楽を味わって聴いたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	・音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
図画工作	知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かっている。 ・手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりしている。
	思考・判断・表現	・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考えるとともに、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	・つくりだす喜びを味わい進んで表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。
体育	知識・技能	・各種の運動の行い方について知っているとともに、基本的な動きや技能を身に付けている。また、健康で安全な生活や体の発育・発達について理解している。
	思考・判断・表現力	・自己の運動の課題を見付けその解決のための活動を工夫しているとともに、考えたことを他者に伝えている。また、身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法を工夫しているとともに、考えたことを他者に伝えている。
	主体的に学習に取り組む態度	・各種の運動の楽しさや喜びに触れることができるよう、各種の運動に進んで取り組もうとしている。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進についての学習に進んで取り組もうとしている。
道徳	＜内容項目＞ ○主として自分自身に関すること ○主として人との関わりに関すること ○主として集団や社会との関わりに関すること ○主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	＜主な評価の視点＞ ・一面的な見方から多面的な見方へと発展している。 ・道徳的な価値の理解を自分自身との関わりの中で深めている。 ・その他（学習状況に成長が見られる等） **※記述による評価となります。**
外国語活動	知識・技能	・外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深めている。 ・日本語と外国語の音声の違い等に気付いている。 ・外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しんでいる。
	思考・判断・表現力	・身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。
	主体的に学習に取り組む態度	・外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

総合的な学習の時間	＜学習内容＞ 〇誰もが関わり合うために 〇自分たんけんＣＭを作ろう	＜問題を解決する資質や能力＞ ・複数の課題の中から自己の課題を選択している。 ・収集した情報を整理したり関連付けて考えたりしている。 ・相手や目的に応じて、情報を適切に表現している。 ＜学び方・ものの考え方＞ ・探究学習の流れに沿って、課題解決学習をしている。 ・どのように情報収集したらよいか解決している。 ＜主体的・創造的・協同的に取り組む態度＞ ・意欲をもって活動している。 ・見通しをもって課題を解決している。 ・友達と協力して課題を解決している。 ＜自己の生き方＞ ・学習したことを振り返り、その後の学習や生活に生かそうとしている。 ※記述による評価となります。

※上記の評価規準を基に評価いたします。通知表には、左側の観点項目だけが記載されております。